



成沢っ子

令和6年1月9日 第9号



教育目標 夢の実現に向けて 生き生きと学び、高め合う成沢っ子の育成

「先見」 ～ロウバイの花言葉～

校長 熊谷 智仁

臘梅（ろうばい）【Winter sweet】花びらが蠟（ろう）でコーティングされたかのような黄色の花を咲かせることから、また、太陰暦の12月（臘月）に開花するので「臘」の字と梅を合わせて「臘梅（ろうばい）」と呼ばれるなど諸説あります。花の少ない厳冬期にひかえめで奥ゆかしく香りの良い花を咲かせます。

追伸：梅という字を書きますが、梅とは全く違う植物であることにびっくりしました。

新しい年のスタートにふさわしく、前を見て、新しいことにチャレンジしていく事を願いこの花を選んでみました。

未曾有の大地震や痛ましい航空機事故など大きなニュースを見聞きしました。被災地の方々や事故により悲しい気持ちの中にいるの方々には心よりお見舞い申し上げたいと思います。併せて、何事もない日常に感謝するとともに、子ども達には、いざというときに備え「生き抜く力を習得させなければ」とあらためて考える機会となりました。

さて、暖かな日差しとともに2024年がスタートし、学校にも子ども達の元気な声が帰ってきました。そこここで冬休み中の出来事を笑顔で友達や担任に伝えている様子を見ることができました。始業式では、代表児童から「自主学习ノートをがんばりたい」「自分ががんばる姿を下級生に見てもらい、伝統を引き継ぎたい」などの力強い言葉を聞くことができ「今年も大丈夫！」とほくそ笑むことができました。校長からは、今年の干支の「辰年」の「辰」は古来より「活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年と言われているので何事にも思い切って取り組んでいきましょう」と呼びかけました。

1年間の総まとめとなる3学期にあたり、成長した自分を実感でき来年度への希望がもてるよう、子ども達一人一人に合わせ充実した学校生活にしていくため教職員一同全力で支援してまいります。保護者、地域の皆様には引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



始業式の中で、メジャーリーガー大谷翔平選手からプレゼントされたグローブを披露しました。大切に使う気持ちと感謝の気持ちを込めて「大谷選手 ありがとう」のメッセージを全校児童がロサンゼルスに向けて大きな声で届けました。

持久走大会、応援ありがとうございました！



12月4日（月）に、持久走記録会を実施しました。晴天に恵まれ、児童は自己ベストタイムを更新したり、目標を達成したりすることができました。また、最後まで走り抜いた達成感を味わうことができました。保護者の皆様、地域の皆様、応援ありがとうございました。

人権集会で心が温くなりました



12月7日（木）のなるさわタイムに、人権集会を実施しました。クイズを通して、人権とは何かを考えたり、各学級の代表児童が、人権メッセージとして自分の学級や友達のよさを発表したりしました。成沢小全体が温くなる集会になりました。人権・福祉委員会の児童が中心となり、オンラインで行いました。

【6年生】郷土学習を実施しました



12月14日（木）に、6年生が郷土学習を実施しました。オリジンパークや日鉱記念館を見学し、日立市の歴史を学びました。日立鉱山や日立製作所の発展とともに時代が変化していく様子をグループで学習しました。卒業を前に、友達との友情を深める時間にもなりました。

【4年生】ダムを見学しました



12月15日（金）に、4年生が「土木の日」見学会に参加しました。見学場所は、高萩市にある小山ダムと北茨城市にある石岡第二発電所です。小山ダムでは、ダムの構造や働きについて、説明を聞いたり、ダム管理施設を見学したりしました。石岡第二発電所では、放流施設の他に、水槽や鉄管を見せていただき、ダムだけでなく、発電に関する理解を深めました。